

製品名: NEK9 ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe02329**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF
反応性	人間、ネズミ
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.45mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100,ICC/IF 1:50-1:200
分子量	Calculated MW: 107 kDa; Observed MW: 107 kDa

抗原情報

遺伝子名	NEK9
別名	NC; APUG; NERCC; LCCS10; NERCC1
遺伝子 ID	91754
SwissProt ID	Q8TD19
免疫原	ヒト NEK9 の合成ペプチド

背景

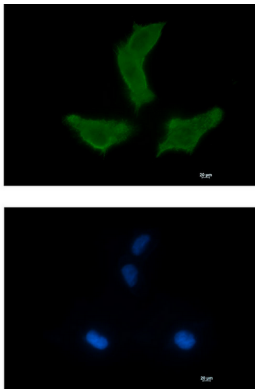
有糸分裂進行の多角的調節因子であり、紡錘体のダイナミクスと染色体分離の制御に関与する。ミエリン塩基性タンパク質、 β -カゼ

イン、BICD2 など、様々なヒストンをリン酸化します。ヒストン H3 のセリンおよびスレオニン残基、ならびに β -カゼインのセリン残基をリン酸化します。G1/S 期移行および S 期進行に重要です。NEK6 および NEK7 をリン酸化して、それぞれ Tyr-108 および Tyr-97 の自己阻害機能を解放することにより、それらの活性を刺激します。

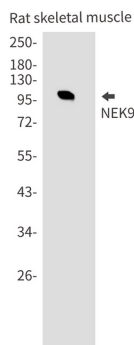
研究分野

細胞生物学

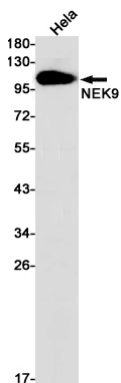
画像データ



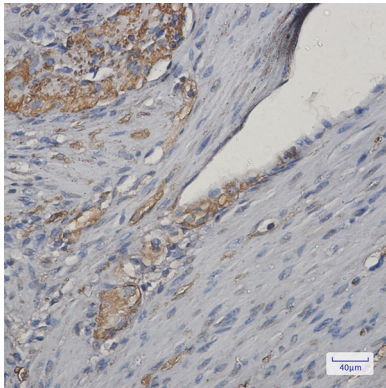
NEK9 抗体と DAPI (青) を使用した HT-1080 中の NEK9 (緑) の免疫細胞化学分析。



NEK9 抗体を使用したラット骨格筋溶解物中の NEK9 のウェスタンブロット分析。



NEK9 抗体を用いた HeLa ライセート中の NEK9 のウェスタンブロット分析



NEK9 抗体を使用したパラフィン包埋ヒト大腸癌の免疫組織化学分析。抗原賦活化には高圧高温クエン酸ナトリウム pH 6.0 を使用しました。